

## 4.3 信頼済みデバイス

サインイン時に「今後 XX 日はこのメッセージを表示しない」オプションを選択してサインインすると、操作端末が信頼済みデバイスに登録され、その後同じ端末の同じブラウザでサインインした時の多要素認証を一定期間省略させることができます。

### 4.3.1 信頼済みデバイスを登録する

認証方法を設定したユーザーで本学の Office 365 にサインインします。( <http://portal.office.com/> )

- ① 以下の画面が表示されたら、「今後 XX 日間はこのメッセージを表示しない」の左横のチェックボックスにチェックを入れ、多要素認証の操作を実施してサインインします。

※ 既定の認証方法により、以下のいずれかの画面が表示されます。

【認証用電話の「テキストメッセージによる認証」の場合】

Microsoft  
onmicrosoft.com

### コードの入力

☐ 電話 +XX XXX-XXXX-XXXX に SMS を送信しました。コードを入力してサインインしてください。

コード

☑ 今後 14 日間はこのメッセージを表示しない

問題が発生した場合は、別の方法でサインインしてください

詳細情報

検証

【認証用電話の「電話による認証」の場合】

Microsoft  
onmicrosoft.com

### サインイン要求を承認

☎ お客様の電話にかけています。続行するには、応答してください。

☑ 今後 14 日間はこのメッセージを表示しない

問題が発生した場合は、別の方法でサインインしてください

詳細情報

検証

【アプリの「通知による認証」の場合】

Microsoft  
onmicrosoft.com

### サインイン要求を承認

🔔 お使いのモバイル デバイスに通知を送信しました。続行するには、応答してください。

☑ 今後 14 日間はこのメッセージを表示しない

問題が発生した場合は、別の方法でサインインしてください

詳細情報

検証

【アプリの「確認コードによる認証」の場合】

Microsoft  
onmicrosoft.com

### コードの入力

📄 お使いのデバイスの Authenticator アプリに表示されるコードを入力してください

コード

☑ 今後 14 日間はこのメッセージを表示しない

問題が発生した場合は、別の方法でサインインしてください

詳細情報

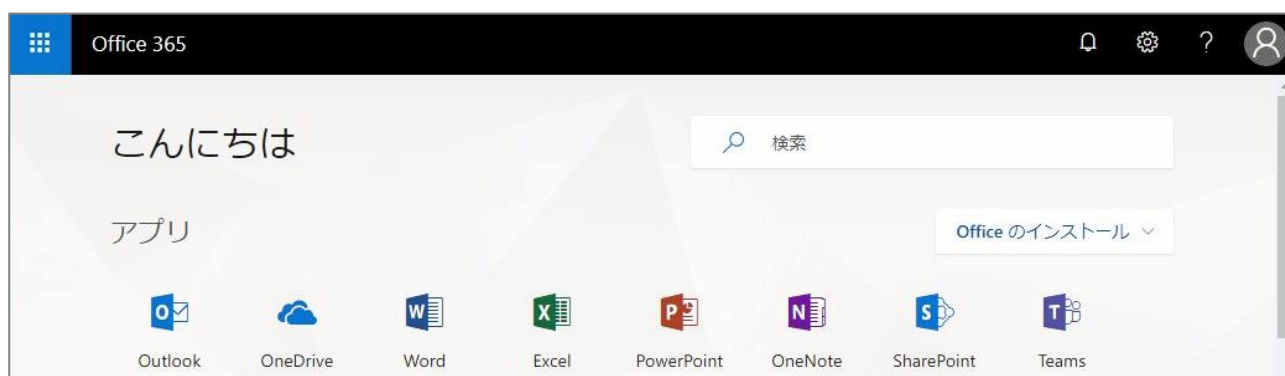
検証

- ※ 「今後 XX 日間はこのメッセージを表示しない」の「XX」は管理者が設定した日数が表示されます。
- ※ 本手順に沿って信頼済みデバイスに登録した端末からのサインインであっても、以下の場合は多要素認証を要求されます。
  - 信頼済みデバイスへの登録操作を実施したブラウザとは別のブラウザを使用してサインインした場合。
  - 信頼済みデバイスへの登録操作を実施したブラウザの Cookie を削除した場合。
  - 管理者が設定した「今後 XX 日間はこのメッセージを表示しない」の「XX 日間」を経過した場合。

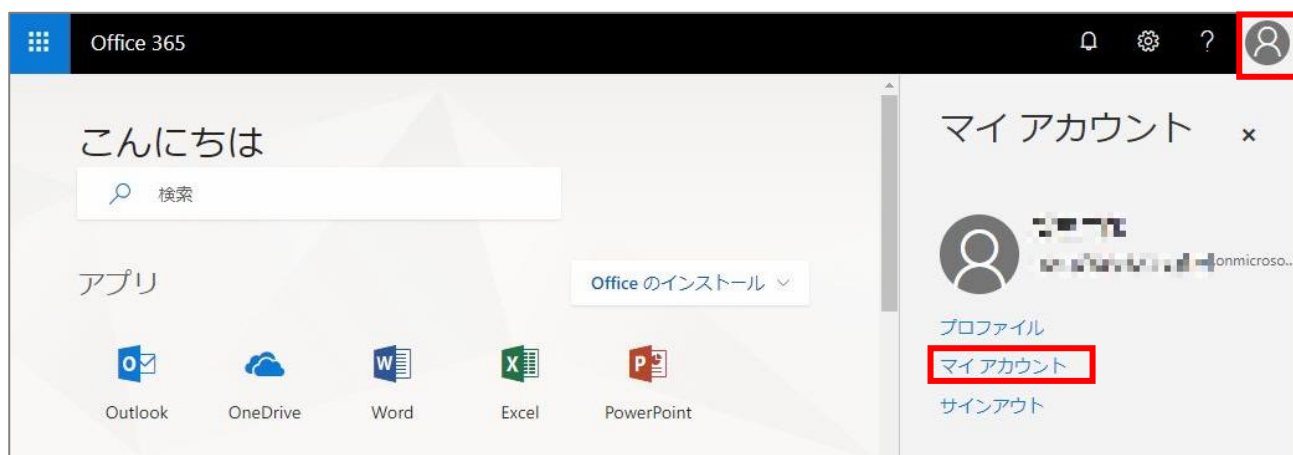
#### 4.3.2 信頼済みデバイスを解除する

信頼済みデバイスとして登録した端末を信頼済みデバイスから解除する方法は、以下の通りです。

- ① 本学の Office 365 画面を表示します。



- ② 画面右上のユーザーアイコンをクリックした後、画面右下に表示された「マイアカウント」をクリックします。



- ③ 「マイアカウント」画面が表示されたら、左メニューの「セキュリティとプライバシー」をクリックします。



- ④ 「追加のセキュリティ検証」の「セキュリティ検証設定を追加または変更します。」をクリックします。



- ⑤ 「アカウントのセキュリティに使用する電話番号を更新します。」をクリックします。

The screenshot shows the 'マイアカウント' (My Account) page. The left sidebar contains links to 'マイアカウント', '個人情報', 'サブスクリプション', 'セキュリティとプライバシー', 'アプリの権限', 'インストール情報', 'ツールおよびアドイン', and '設定'. The main content area is titled 'セキュリティとプライバシー' (Security and Privacy) and includes sections for 'パスワード' (Password), '連絡先の選択' (Select contacts), '組織のプライバシーに関する声明' (Statement regarding organizational privacy), and '追加のセキュリティ検証' (Additional security verification). The '追加のセキュリティ検証' section contains a red box around the link 'アカウントのセキュリティに使用する電話番号を更新します。' (Update phone number for account security).

- ⑥ 「追加のセキュリティ確認」画面が表示されたら、「復元」をクリックします。

The screenshot shows the '追加のセキュリティ確認 アプリケーション パスワード' (Additional security verification Application password) page. It includes a section for '必要に応じて設定オプションを変更してください。' (Change settings as needed). Below this, there are checkboxes for '認証電話' (Authentication phone), '会社電話' (Company phone), '代替の認証電話' (Alternative authentication phone), and '認証アプリ' (Authentication app). The '認証電話' section has dropdown menus for country/region and phone number. The '認証アプリ' section has a button labeled 'Authenticator アプリの設定'. At the bottom, there is a section for '以前の信頼済みデバイスに multi-factor authentication を復元する' (Restore multi-factor authentication to previous trusted device) with a red box around the '復元' (Restore) button. There are also '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

- ⑦ 以下の画面が表示されたら、「閉じる」をクリックします。



- ⑧ 「追加のセキュリティ確認」画面で「キャンセル」をクリックし、操作を終了します。

Office 365

## 追加のセキュリティ確認 アプリケーション パスワード

パスワードを使用してサインインする場合、登録されているデバイスからも応答する必要があります。これによって、ハッカーが盗んだパスワードのみを使用してサインインする問題が発生しづらくなります。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

必要に応じて設定オプションを変更してください。

既定ではこの確認オプションが使用されます。

認証用電話にコードを送信する ▼

応答に使用する方法を選択してください。

次のオプションの1つまたは複数セットアップしてください。詳細情報を見る

<input checked="" type="checkbox"/> 認証用電話	日本 (+81) ▼	091-1234-5678
<input type="checkbox"/> 会社電話	国/地域を選択してください ▼	03-0000-0001
		内線
<input checked="" type="checkbox"/> 代替の認証用電話	日本 (+81) ▼	03-1234-5678
<input checked="" type="checkbox"/> 認証アプリ	Authenticator アプリの設定	

以前の信頼済みデバイスに multi-factor authentication を復元する

復元

保存 キャンセル

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

- ※ 本手順によって信頼済みデバイスの登録を解除した場合、対象ユーザーが信頼済みにした全端末の全ブラウザの登録が解除されます。